



# 2021年3月期 決算説明資料



2021年5月19日  
リンテック株式会社

# 2021年3月期 連結業績の概要①

	20/3月期 累計	21/3月期 累計	増減額 (増減率)
--	--------------	--------------	--------------

(単位:百万円)

売上高	240,727	235,902	▲4,824 (▲2.0%)
-----	---------	---------	-------------------

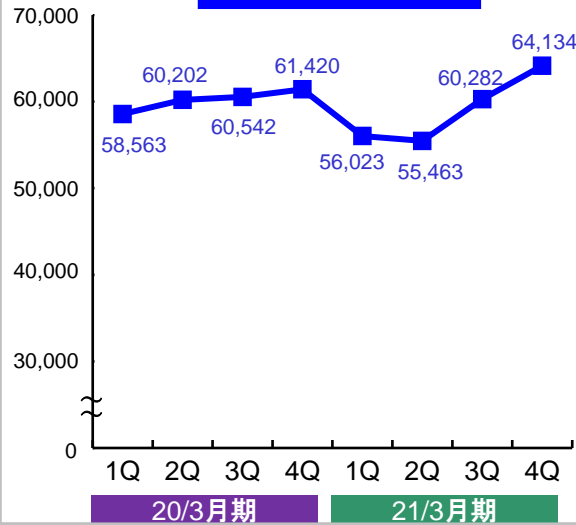
営業利益	15,440	17,030	1,590 (10.3%)
------	--------	--------	------------------

経常利益	14,484	16,770	2,286 (15.8%)
------	--------	--------	------------------

親会社 株主に 帰属する 当期 純利益	9,620	11,407	1,786 (18.6%)
---------------------------------	-------	--------	------------------

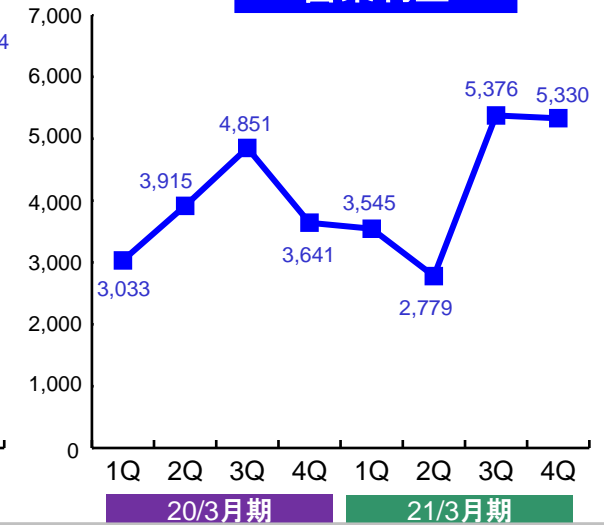
(単位:百万円)

## 売上高



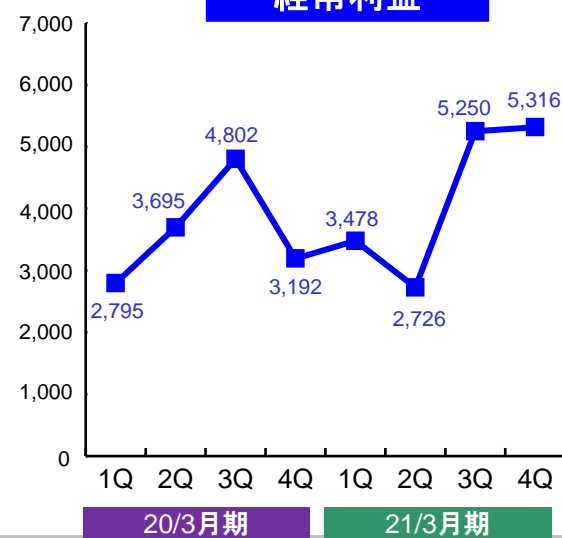
(単位:百万円)

## 営業利益



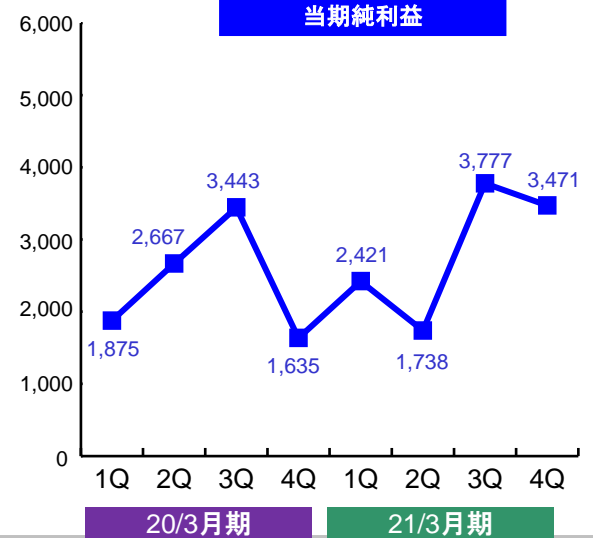
(単位:百万円)

## 経常利益



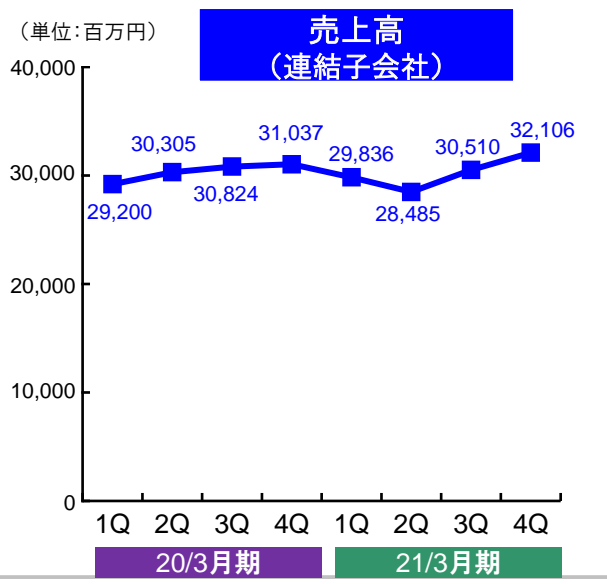
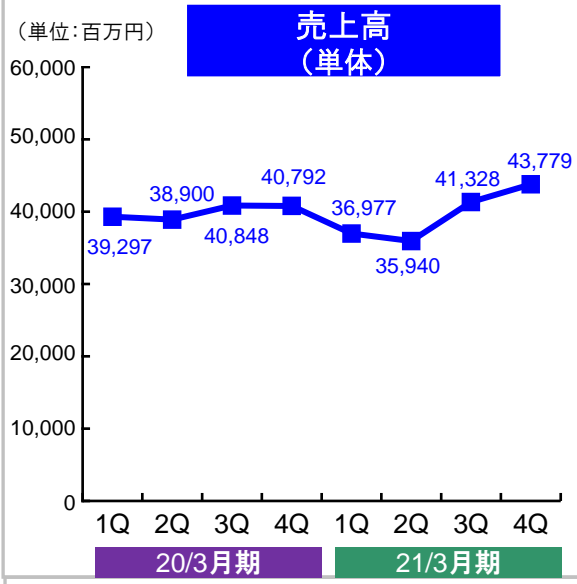
(単位:百万円)

## 親会社株主に帰属する 当期純利益

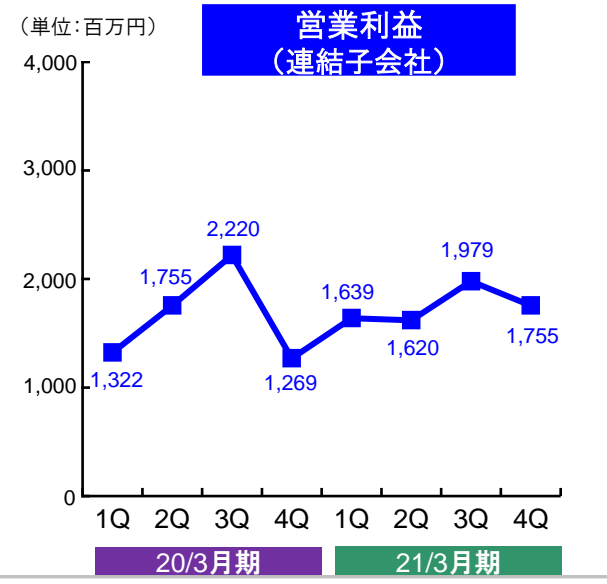
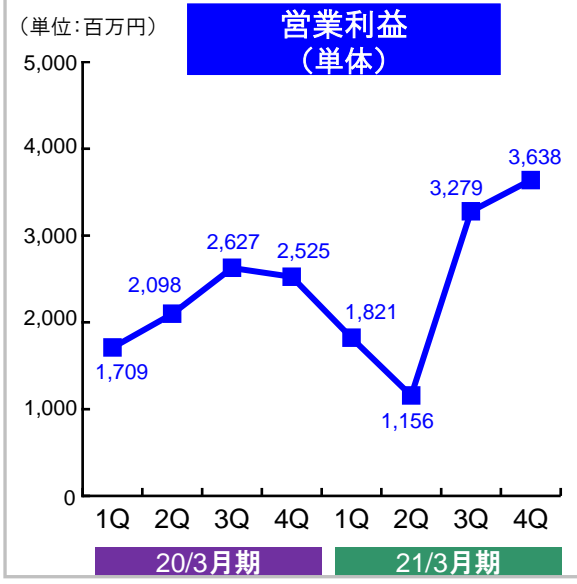


# 2021年3月期 連結業績の概要②

	20/3月期 累計	21/3月期 累計	増減額 (増減率)
<b>売上高</b>			(単位:百万円)
単体	159,837	158,024	▲1,813 (▲1.1%)
連結子会社	121,366	120,937	▲429 (▲0.4%)
消去	▲40,476	▲43,059	▲2,583
計	240,727	235,902	▲4,824 (▲2.0%)



	20/3月期 累計	21/3月期 累計	増減額 (増減率)
<b>営業利益</b>			(単位:百万円)
単体	8,959	9,894	935 (10.4%)
連結子会社	6,566	6,993	427 (6.5%)
消去	▲85	143	228
計	15,440	17,030	1,590 (10.3%)



## ➤ 売上高

### ● 単体

アドバンストマテリアルズ事業部門は好調

その他の事業部門は新型コロナウイルス感染症の影響を受け総じて低調

### ● 連結子会社

アドバンストマテリアルズ事業部門の子会社は好調

印刷・情報材、産業工材事業部門の子会社はコロナ禍の影響を受け総じて低調

## ➤ 営業利益

### ● 単体

(主な増益要因)

売上構成の改善	約 6 億円
パルプ、石化原材料価格などの下落	約 2 1 億円
経費抑制	約 7 億円

(主な減益要因)

販売数量の減少、販売単価の下落	約 7 億円
工場の操業差損など	約 1 8 億円

### ● 連結子会社

マディコ、アセアン地域の子会社は総じて減益  
マックタックの収益改善やアドバンストマテリアルズ  
事業部門の子会社の増収効果などにより増益

【期中平均為替レート(実績)】

	(2020/3)		(2021/3)
円/US\$	109.24	→	106.43
円/ユーロ	122.15	→	121.97
円/WON	0.0941	→	0.0906
円/中国元	15.82	→	15.42
円/台湾\$	3.54	→	3.62

# 2021年3月期 印刷材・産業工材関連の概要①

20/3月期 累計	21/3月期 累計	増減額 (増減率)
--------------	--------------	--------------

(単位:百万円)

印刷・情報材 事業部門	86,819	85,048	▲1,770 (▲2.0%)
----------------	--------	--------	-------------------

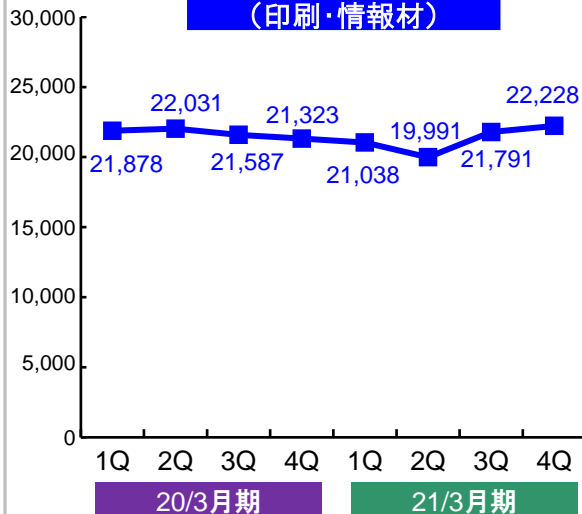
産業工材 事業部門	35,617	30,696	▲4,920 (▲13.8%)
--------------	--------	--------	--------------------

売上高 合計	122,436	115,745	▲6,691 (▲5.5%)
-----------	---------	---------	-------------------

営業利益	928	▲239	▲1,168 (-%)
------	-----	------	----------------

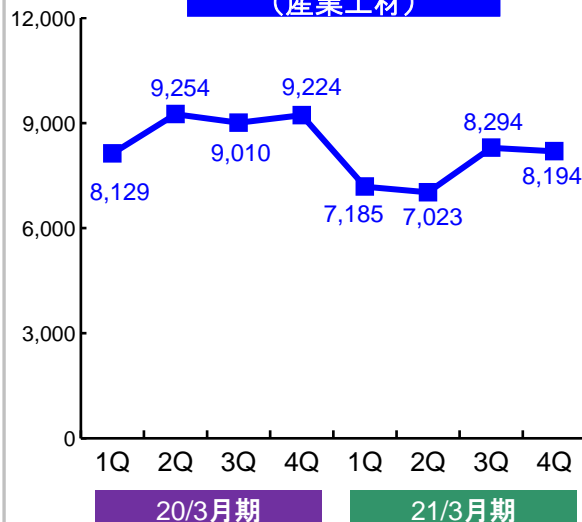
(単位:百万円)

## 売上高 (印刷・情報材)



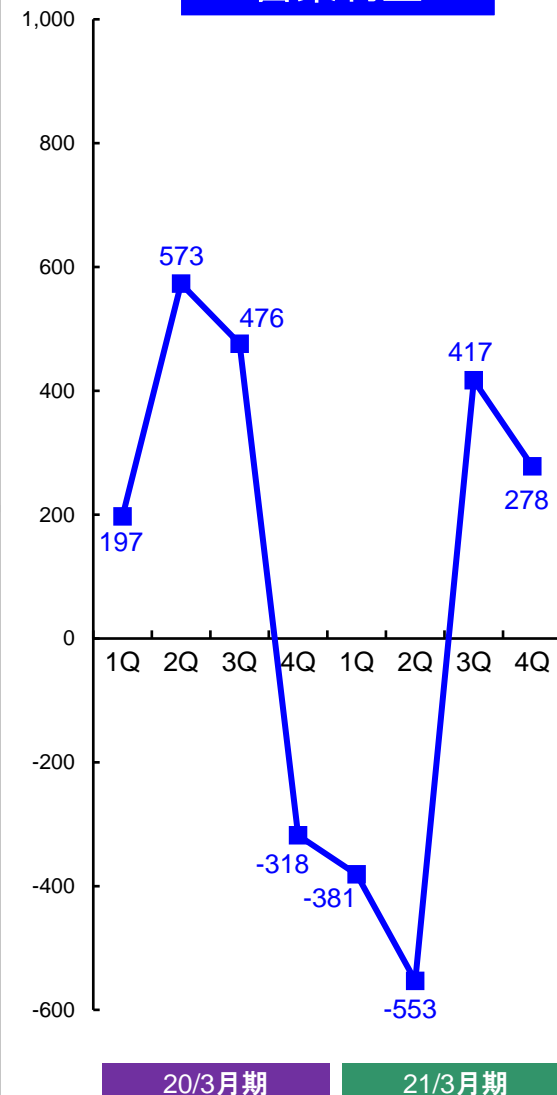
(単位:百万円)

## 売上高 (産業工材)



(単位:百万円)

## 営業利益



## ➤ 印刷・情報材事業部門

国内：食品や通販関連は堅調

医薬やコスメ・トイタリー関連は低調

海外：米国は堅調

中国やアセアン地域は低調

## ➤ 産業工材事業部門

二輪を含む自動車用粘着製品、ウインドーフィルム：

第3四半期以降需要回復も、期前半の落ち込みをカバーするまでには至らず大幅減少

装飾関連フィルム：

各種イベントの延期や中止などに伴い需要が低調

# 2021年3月期 電子・光学関連の概要①

20/3月期 累計	21/3月期 累計	増減額 (増減率)
--------------	--------------	--------------

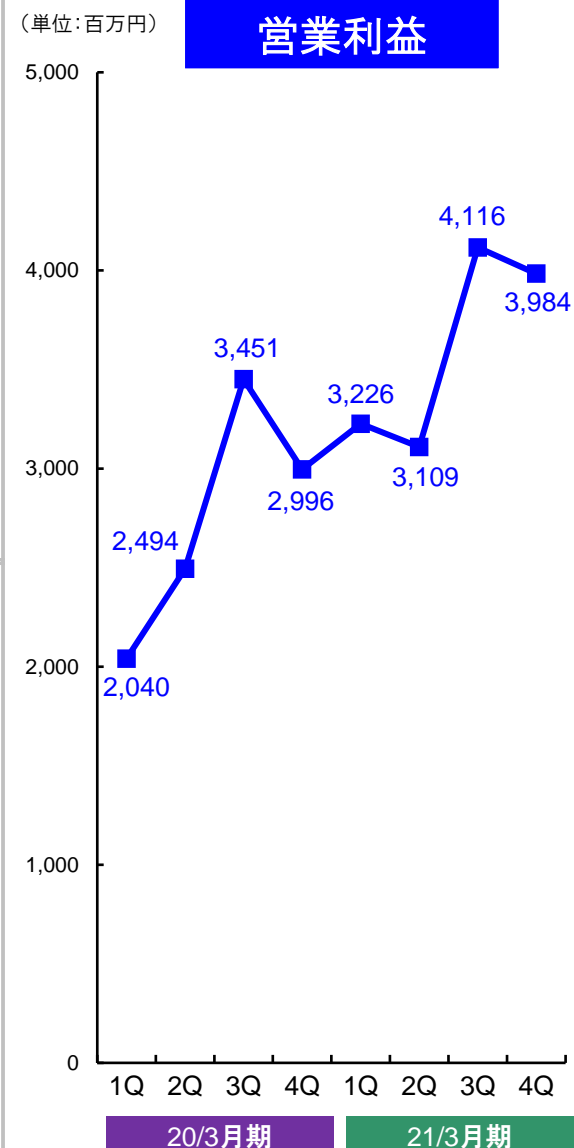
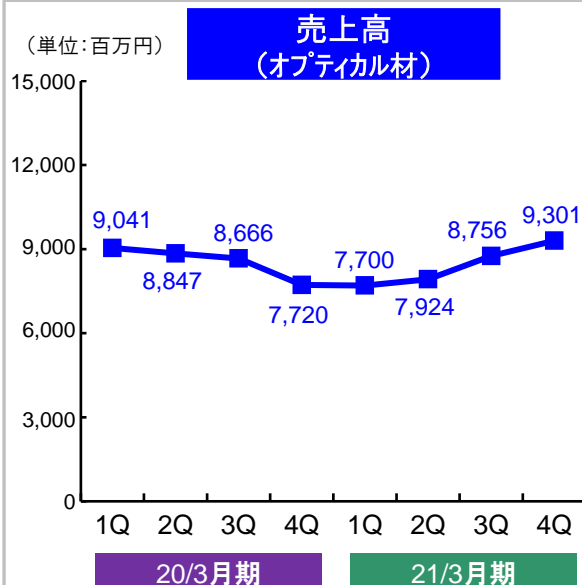
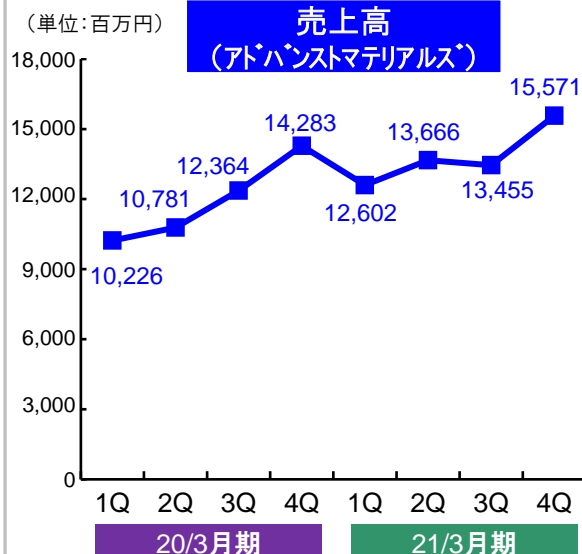
(単位:百万円)

アドバンス マテリアルズ 事業部門	47,654	55,294	7,639 (16.0%)
-------------------------	--------	--------	------------------

オプティカル材 事業部門	34,274	33,681	▲593 (▲1.7%)
-----------------	--------	--------	-----------------

売上高 合計	81,929	88,976	7,046 (8.6%)
-----------	--------	--------	-----------------

営業利益	10,981	14,435	3,454 (31.5%)
------	--------	--------	------------------



### ➤ アドバンストマテリアルズ事業部門

半導体関連粘着テープおよび関連装置、積層セラミックコンデンサ関連テープ：  
5G関連やパソコンおよびスマートフォンなどの需要増加により好調

### ➤ オプティカル材事業部門

光学ディスプレイ関連粘着製品：  
期前半は需要低迷の影響を大きく受けるも、  
第3四半期に入り大型テレビ用やスマートフォン用などの需要が回復し前年同期並み



# 2021年3月期 洋紙・加工材関連の概要①

20/3月期 累計	21/3月期 累計	増減額 (増減率)
--------------	--------------	--------------

(単位:百万円)

洋紙 事業部門	16,744	14,442	▲2,301 (▲13.7%)
------------	--------	--------	--------------------

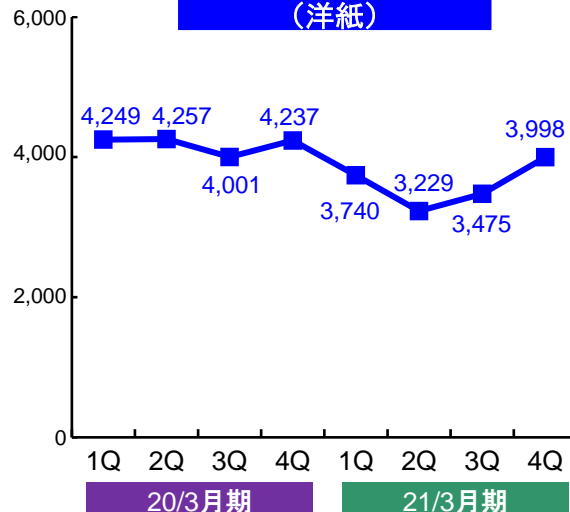
加工材 事業部門	19,616	16,738	▲2,878 (▲14.7%)
-------------	--------	--------	--------------------

売上高 合計	36,361	31,181	▲5,179 (▲14.2%)
-----------	--------	--------	--------------------

営業利益	3,502	2,740	▲762 (▲21.8%)
------	-------	-------	------------------

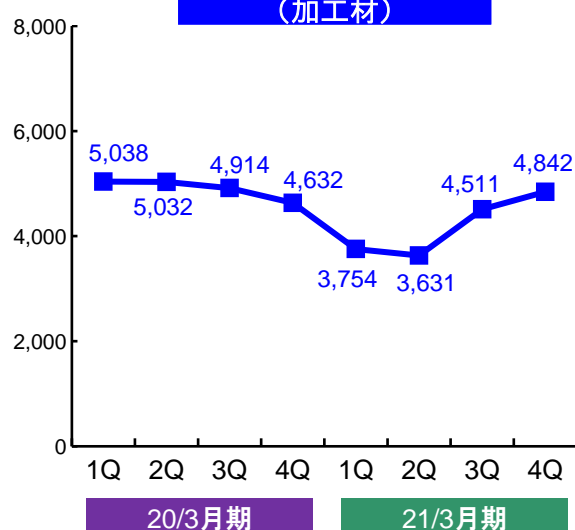
(単位:百万円)

## 売上高 (洋紙)



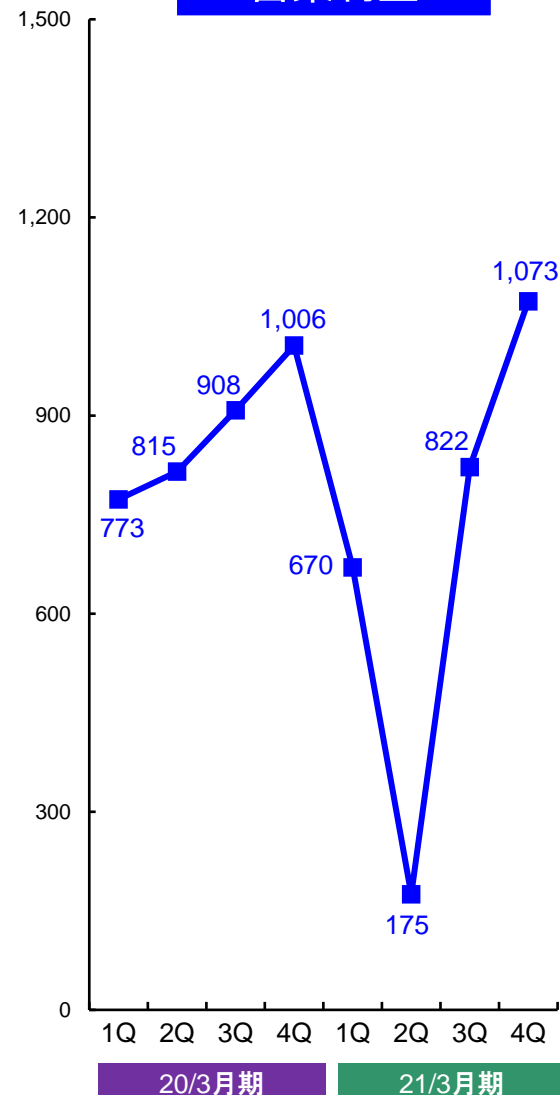
(単位:百万円)

## 売上高 (加工材)



(単位:百万円)

## 営業利益



### ➤ 洋紙事業部門

主力のカラー封筒用紙、色画用紙、耐油耐水紙：  
全般的に需要低迷の影響を受け低調

### ➤ 加工材事業部門

合成皮革用工程紙：第3四半期に入り自動車用で需要の回復  
炭素繊維複合材料用工程紙：航空機用などの需要が低迷  
一般粘着製品用剥離紙：需要低迷の影響を受ける

# 2022年3月期 連結業績の見通し

# 2022年3月期 連結業績の見通し①

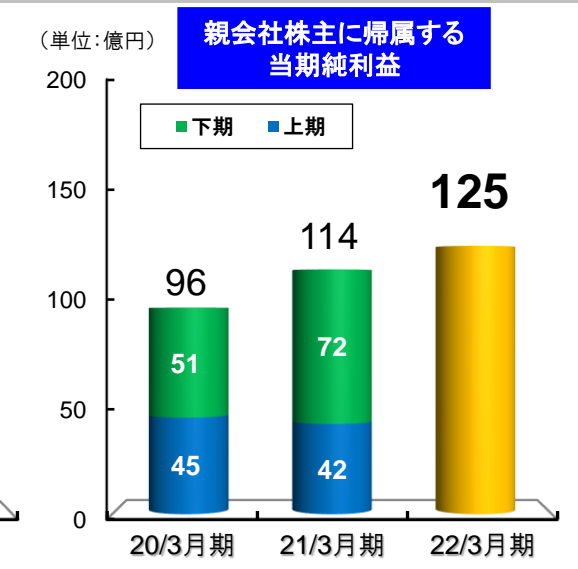
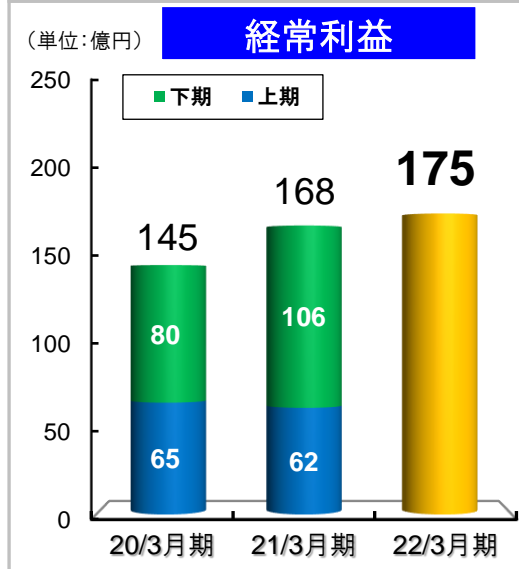
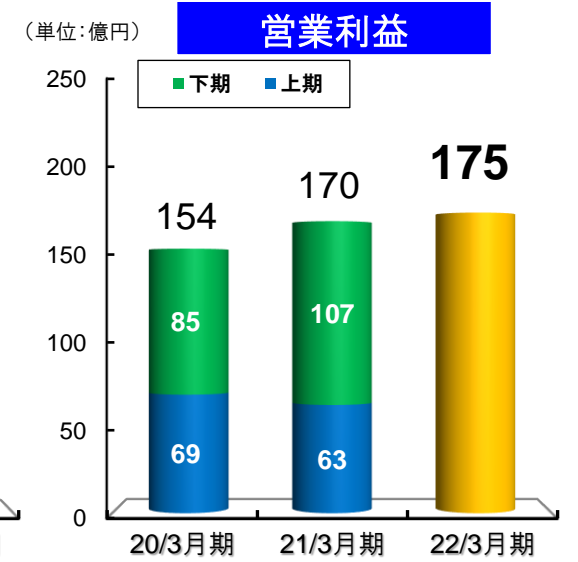
	21/3月期 実績	22/3月期 見通し	増減額 (参考値)	増減率 (参考値)
--	--------------	---------------	--------------	--------------

(単位:億円)

売上高	2,359	2,400	41	1.7%
営業利益	170	175	5	2.8%
経常利益	168	175	7	4.3%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	114	125	11	9.6%

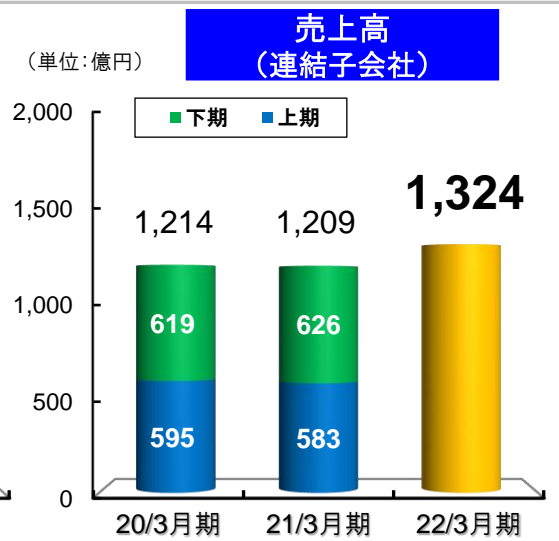
※2022年3月期の見通しは収益認識会計基準適用後の金額となっております。増減額および増減率は参考値として記載しております。収益認識会計基準の適用による売上高の減少額は136億円と見ております。

※4月1日付で取得したDuramark Products, Inc. の9か月間の業績を織り込んでおります。売上高の増加額は67億円、営業損失が5億円と見ております。

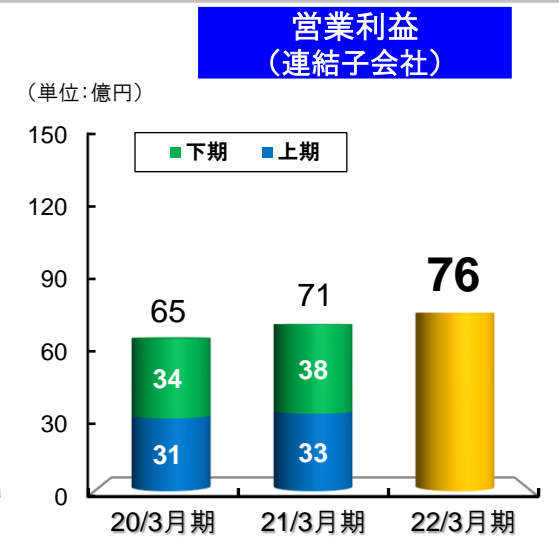
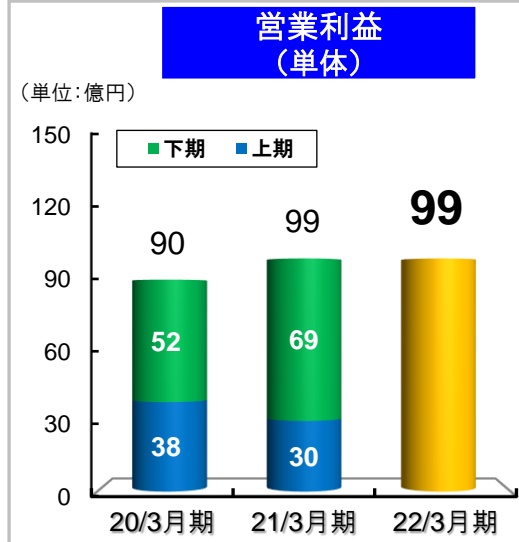


# 2022年3月期 連結業績の見通し②

	21/3月期 実績	22/3月期 見通し	増減額 (参考値)	増減率 (参考値)
<b>売上高</b>				
	(単位: 億円)			
単体	1,580	1,516	▲64	▲4.1%
連結子会社	1,209	1,324	115	9.5%
消去	▲430	▲440	▲10	—
計	2,359	2,400	41	1.7%

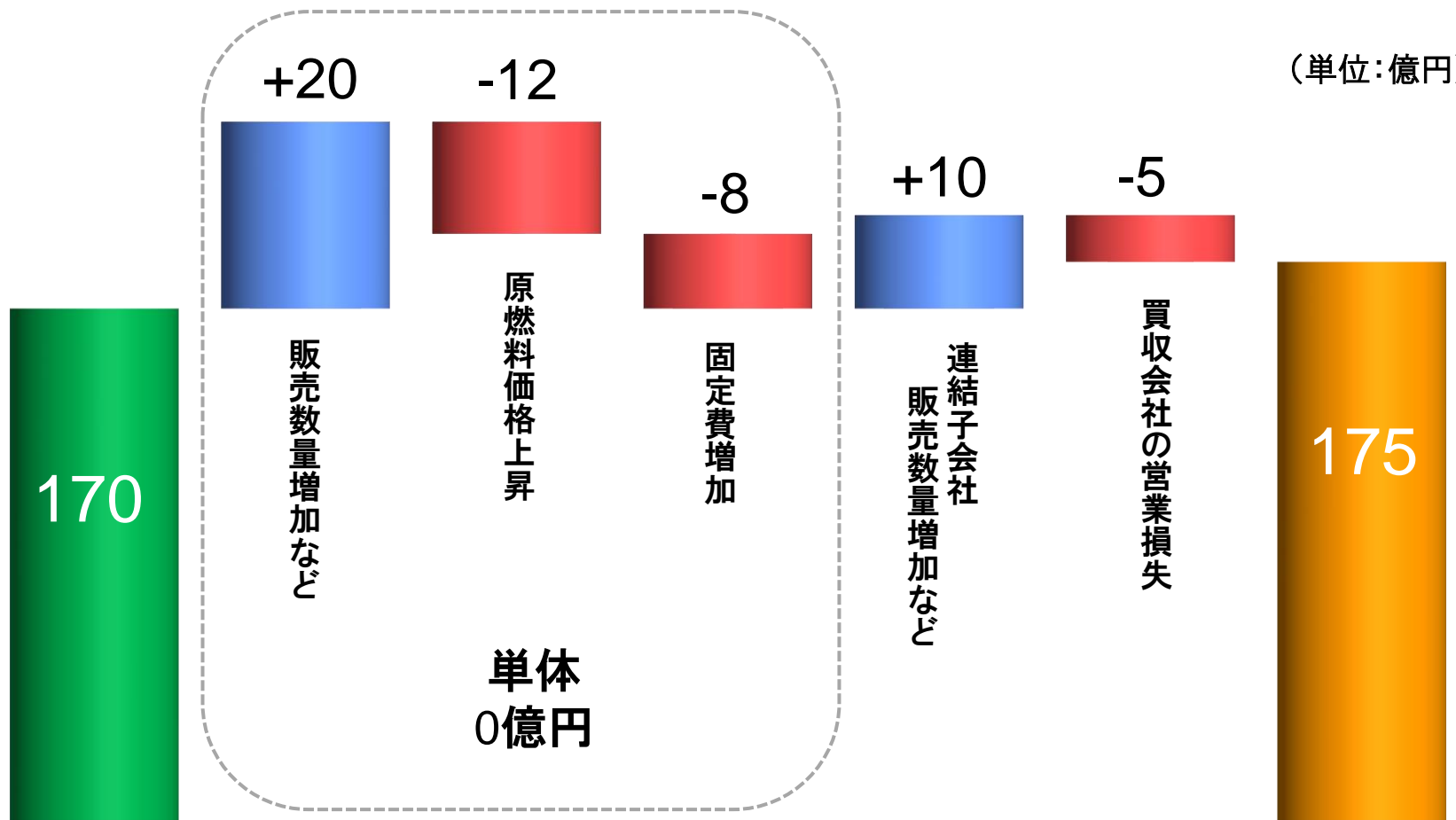


	21/3月期 実績	22/3月期 見通し	増減額 (参考値)	増減率 (参考値)
<b>営業利益</b>				
	(単位: 億円)			
単体	99	99	—	—
連結子会社	71	76	5	7.0%
消去	0	0	—	—
計	170	175	5	2.8%



※2022年3月期の見通しは収益認識会計基準適用後の金額となっております。  
増減額および増減率は参考値として記載しております。

(単位: 億円)



2021/3月期  
実績

【為替レート】

	(2021/3 実績)		(2022/3 想定)
円/US\$	106.43	→	105.00
円/ユーロ	121.97	→	125.00
円/WON	0.0906	→	0.0900
円/中国元	15.42	→	16.00
円/台湾\$	3.62	→	3.70

2022/3月期  
見通し

# 2022年3月期 印刷材・産業工材関連の見通し①

21/3月期 実績	22/3月期 見通し	増減額 (参考値)	増減率 (参考値)
--------------	---------------	--------------	--------------

(単位:億円)

印刷・情報材 事業部門	875	956	81	9.2%
----------------	-----	-----	----	------

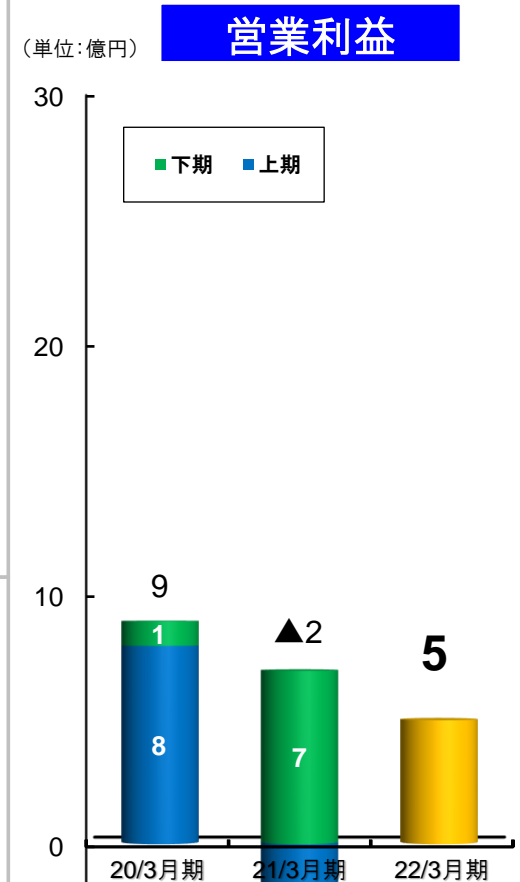
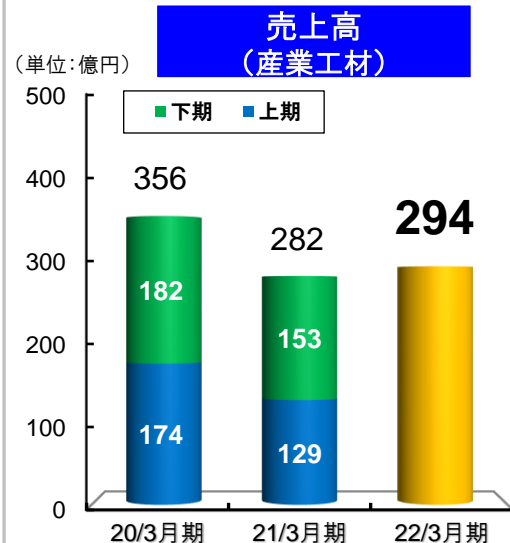
産業工材 事業部門	282	294	12	4.2%
--------------	-----	-----	----	------

売上高 合計	1,157	1,250	93	8.0%
-----------	-------	-------	----	------

営業利益	▲2	5	7	—
------	----	---	---	---

※2022年3月期の見通しは収益認識会計基準適用後の金額となっております。増減額および増減率は参考値として記載しております。

※2022年3月期の期首より MACTac Americas, LLC の産業工材事業部門に関わる全ての製品を印刷・情報材事業部門へ移管しました。2021年3月期の実績は組み替えて記載しております。



## ➤ 印刷・情報材事業部門

国内外においてQCD強化による販売数量の増加と収益の改善を図る

Duramark社の生産能力を生かすことで粘着紙・粘着フィルムの拡販に注力するとともに、グラフィックフィルム一貫生産体制を取り込み拡販と収益の改善に取り組む  
収益認識会計基準の適用による売上高の減少額：8億円

## ➤ 産業工材事業部門

自動車用粘着製品やウインドーフィルムの需要が回復

各種イベントの開催に伴い装飾関連フィルムの販売数量増加  
収益認識会計基準の適用による売上高の減少額：3億円



# 2022年3月期 電子・光学関連の見通し①

21/3月期 実績	22/3月期 見通し	増減額 (参考値)	増減率 (参考値)
--------------	---------------	--------------	--------------

(単位:億円)

アドバンス マテリアルズ 事業部門	553	610	57	10.3%
-------------------------	-----	-----	----	-------

オプティカル材 事業部門	337	221	▲116	▲34.4%
-----------------	-----	-----	------	--------

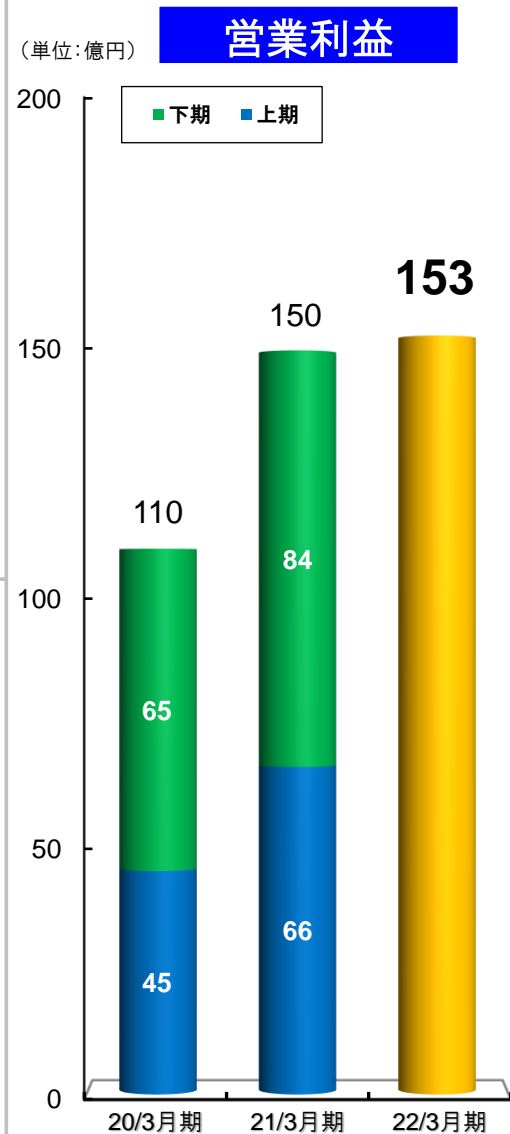
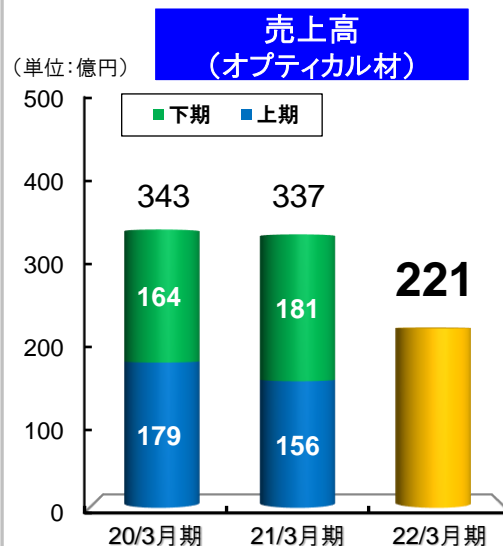
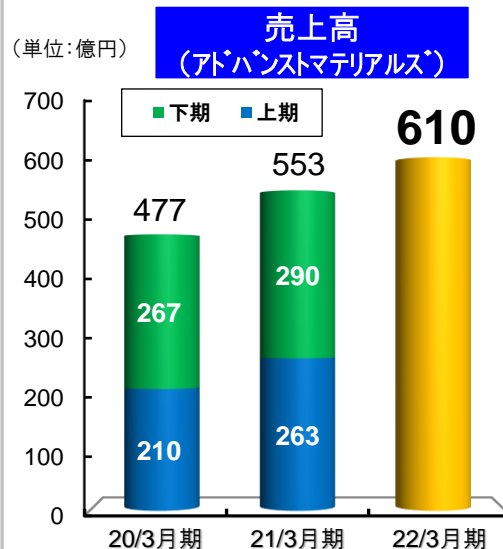
売上高 合計	890	831	▲59	▲6.6%
-----------	-----	-----	-----	-------

営業利益	150	153	3	1.8%
------	-----	-----	---	------

※2022年3月期の見通しは収益認識会計基準適用後の金額となっております。増減額および増減率は参考値として記載しております。

※2022年3月期の期首より洋紙・加工材関連の一部製品を電子・光学関連へ移管しました。

2021年3月期の実績は組み替えて記載しております。



### ➤ アドバンストマテリアルズ事業部門

半導体関連粘着テープおよび関連装置、積層セラミックコンデンサ関連テープ：  
半導体・電子部品関連製品の旺盛な需要は継続すると予想され好調に推移  
収益認識会計基準の適用による売上高の減少額：軽微

### ➤ オプティカル材事業部門

光学ディスプレイ関連粘着製品：  
大型テレビ用およびスマートフォン用などの中小型向けの需要が堅調  
収益認識会計基準の適用による売上高の減少額：120億円

# 2022年3月期 洋紙・加工材関連の見通し①

21/3月期 実績	22/3月期 見通し	増減額 (参考値)	増減率 (参考値)
--------------	---------------	--------------	--------------

(単位:億円)

洋紙 事業部門	145	142	▲3	▲1.7%
------------	-----	-----	----	-------

加工材 事業部門	167	177	10	5.7%
-------------	-----	-----	----	------

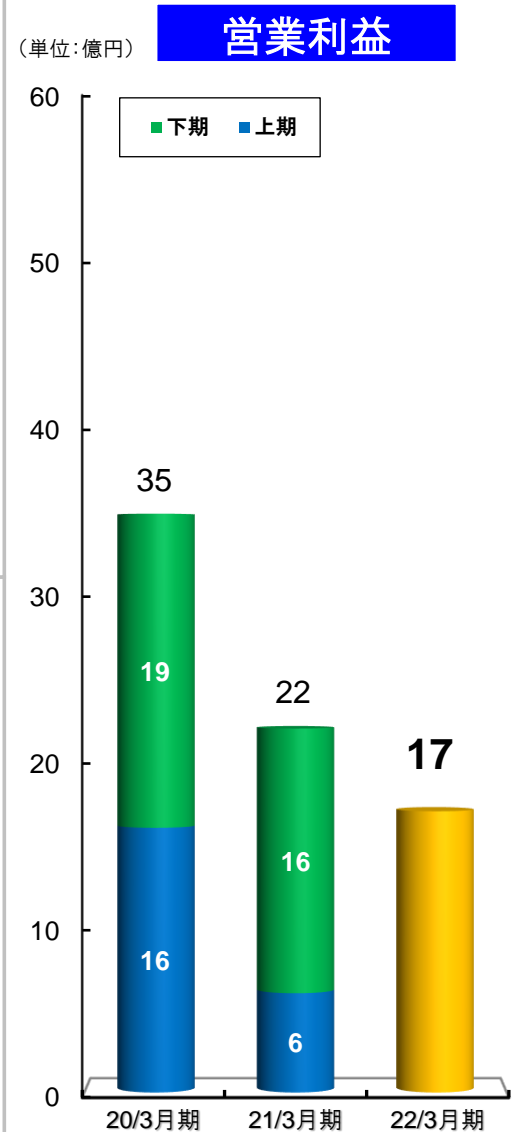
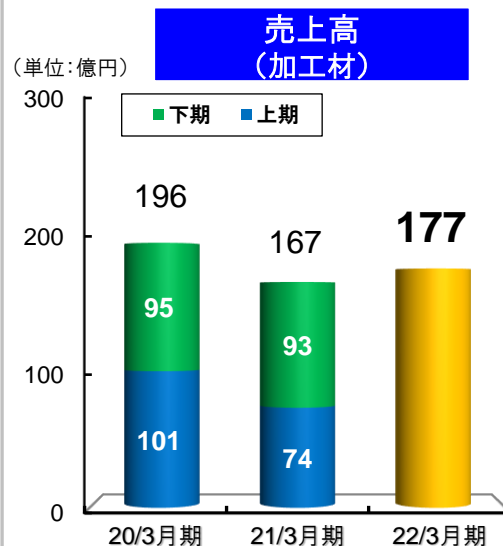
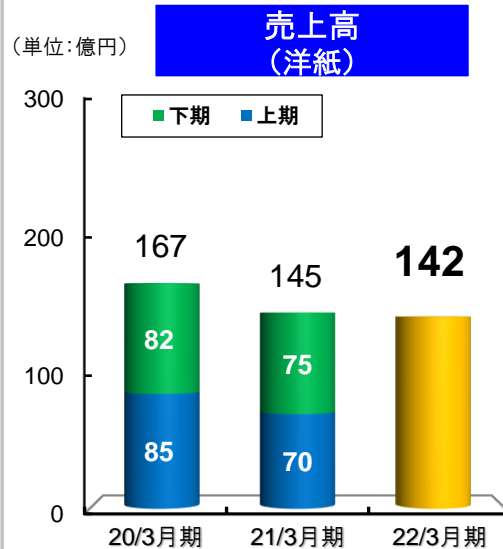
売上高 合計	312	319	7	2.3%
-----------	-----	-----	---	------

営業利益	22	17	▲5	▲20.5%
------	----	----	----	--------

※2022年3月期の見通しは収益認識会計基準適用後の金額となっております。増減額および増減率は参考値として記載しております。

※2022年3月期の期首より洋紙・加工材関連の一部製品を電子・光学関連へ移管しました。

2021年3月期の実績は組み替えて記載しております。



## ➤ 洋紙事業部門

色画用紙：幼稚園や小学校などでの需要回復

耐油耐水紙：ファストフード店などでの需要増加、脱プラ対策による食品容器への採用

収益認識会計基準の適用による売上高の減少額：5億円

## ➤ 加工材事業部門

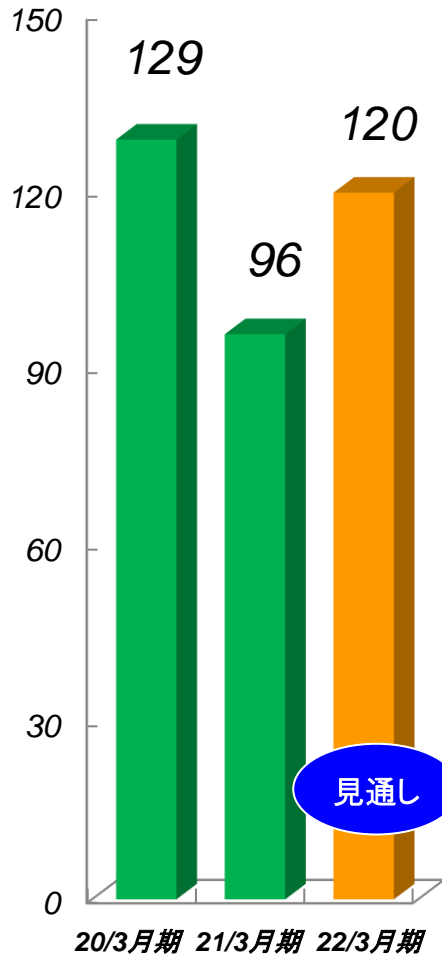
合成皮革用工程紙：自動車用などで需要回復

炭素繊維複合材料用工程紙：スポーツ・レジャー用の需要増加

収益認識会計基準の適用による売上高の減少額：軽微

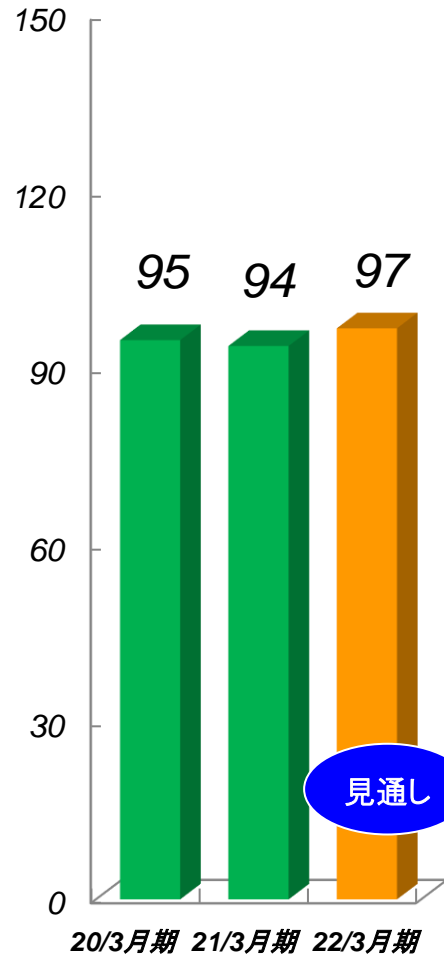
設備投資額

(単位:億円)



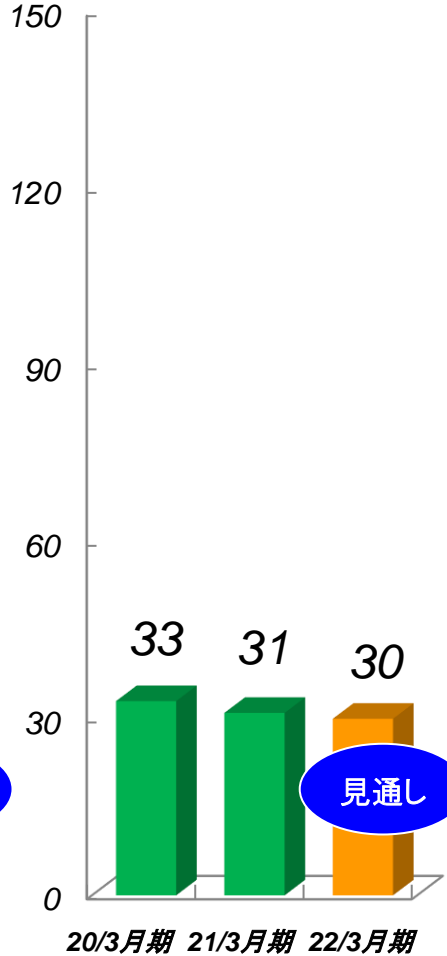
減価償却費

(単位:億円)



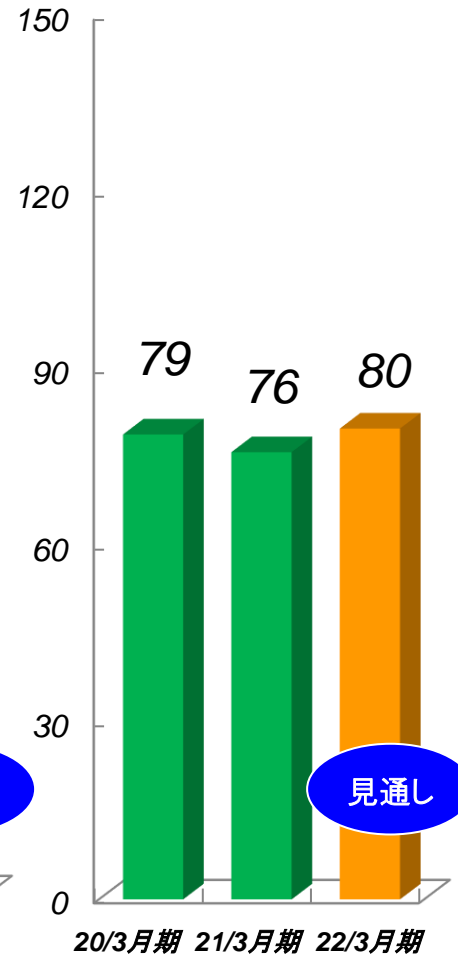
のれん償却額

(単位:億円)



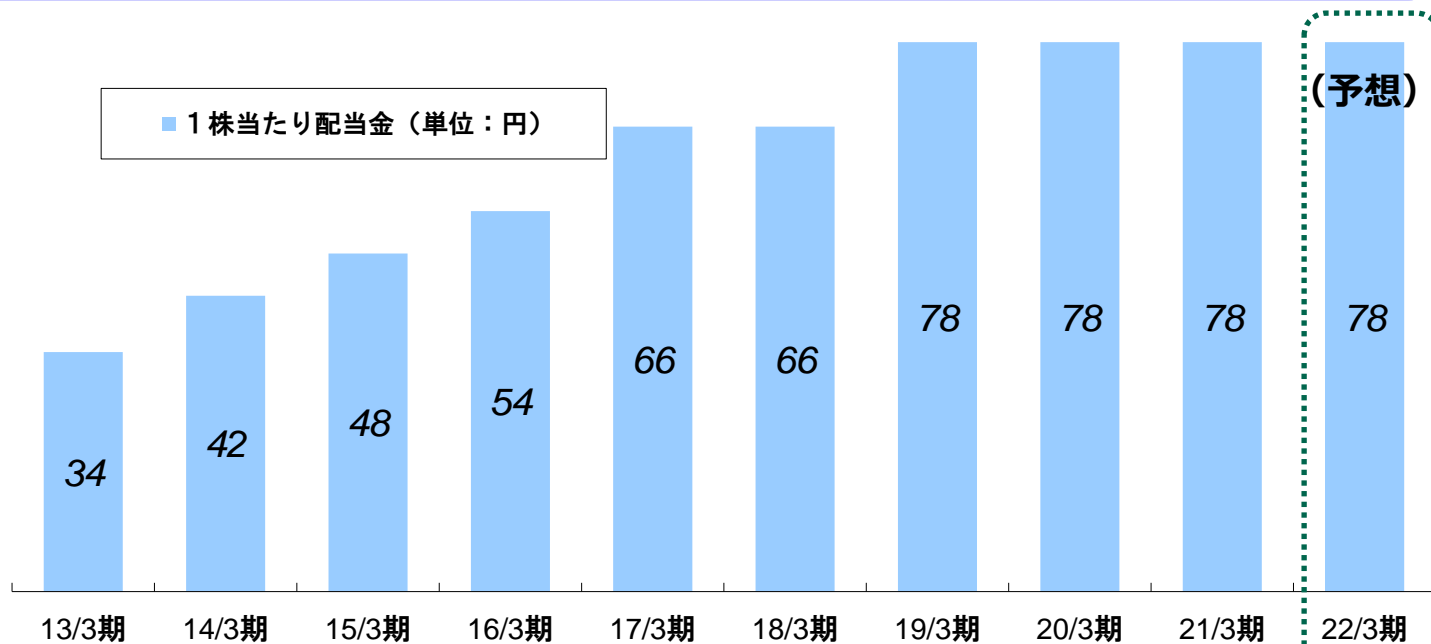
研究開発費

(単位:億円)



## (基本方針)

当社は株主への利益還元の充実を経営上の最重要課題の一つと位置づけており、利益配分につきましては、経営基盤の強化を図りつつ、各事業年度の連結業績を勘案し、安定的かつ継続的な配当を行っていくことを基本といたします。内部留保資金につきましては、財務基盤の強化ならびに将来の企業価値向上のための生産設備や研究開発投資などに有効に活用してまいります。



当期純利益(億円)	76.8	85.0	116.6	109.0	114.5	112.6	129.4	96.2	114.1	125.0
1株当たり当期純利益(円)	102.83	114.22	161.63	151.07	158.69	156.02	179.24	133.20	157.81	172.91
連結配当性向(%)	33.1	36.8	29.7	35.7	41.6	42.3	43.5	58.6	49.4	45.1

# ご清聴ありがとうございました

## 本資料の内容に関する注意

本資料に記載された計画や予測等は、資料作成時点での様々な前提に基づいた弊社の判断であり、その内容の正確性を保証したり、将来の計画数値、施策の実現を確約したりするものではありません。また、今後、予告なしに変更されることがあります。